



朝の忙しい時間帯に、子どももおにまを握る時間を確保するのは容易なことではないと思い
ます。ぜひ一緒ににおにまづくりを楽しんでください。おあきいの人、みんな
におにまづくりが大好きです。： 真之介

お知らせ

- 今年も軽井沢中学校の職業体験をびびで行います。6日(月) 7日(火)に4名の中学生が来園し、保育スタッフの働きや話し事を観察し、子ども達と同日時を過ごします。若い命が子ども達を通して何か大切なものを心に留めとらえらうと願って共有したいと思っています。
- 今月の森づくりは12日(日) 9時～です。
自分たちの森を整備します。参加されるご家族は、おやつや準備が
ありますので人数をお知らせ下さい。持ち物は鎌、のこぎり、釘めし等です。
- 14日(火)に長野県の土壌調査があります。
- 15日(水)はくろみの日です。(9:30～11:00 500円、要予約)
まだお子さんはいらっしゃいます。0・1歳のお子さんを抱きかかえる方です。
- 21日(火)保護者会を開きます。9:20～お昼頃 メインホール。
万障お繰り合わせの上お集まり下さい。
- えりんごは、22日(水)です。
9月は、どんぐりさんがデビューしました。嬉しくて——体が止まらない
どんぐりさんです。裸足に可愛い衣類を願っています。
- 25日(土)は、長野県野外保育連盟の秋の研究会が開かれます。今回は
佐久穂町の森のようちえん「ちいば」さんで保護者の方にもご参加いた
だいて行います。懇談内容は、各園の情報交換や「信州型自然保育の認定
登録」制度の情報の共有などです。時間は11:00～15:00です。詳
しい事を知りたい方は、本城・中澤までお声をかけて下さい。
- 次年度継続を申し込まれた方の納入袋に、継続登録料の領収書と
同封させて頂いたと思います。

• そろそろ衣がえのシーズンです。毎回びびに持ってくるバッグの中の衣がえもお願い
いたします。

- 今月は身長計測を予定しています。体重の記入もよろしくお願いします。
- ランチの変更をお願いします。21日(火)おにぎり持参 24日(金)ランチに例です。
- 今月の見学参加者
1日(水) 井手祐子さん
7日(火) 弓場 法さん・平栗 和子さん
15日(水) 和久 倫也さん・堀田 顕人さん
24日(金) 小山市の森のようちえん「ハーモニー」の皆さん(大人15名 子ども10名)
28日(火) 松本市の里山保育「はらばら」のスタッフ2名
※入園希望見学は1日(水)までの予定です。

おおきくおの お知らせ

- このおたよりが出る頃には、箱判りの日程も決まっていると思いますが、清里にお
説明会が予定通りであれば 2日(木) 9:20～メインホールです。

アート日	6日(月)	30日(木)
ライジン	20日(月)	27日(月)
お料理	23日(木)	

16日(木)～17日(金) くりおきさん、は、清里へ行ってきます。いよいよ、2日(木)から、
少レガッ、少レガッ、子ども達に、清里の話を始めます。

16日(木)は、松崎さん、は、びびの森で通常保育です。

17日(金)は、どんぐりさん、松崎さん、は、お休みです。

- 今年も11/1～3にびびの森でママケルキャンプが開かれます。ママと0～4歳
のお子さん、のキャンプです。今年は、広報開始日当日に、定員に達し、お申し込み
の方が多いです。びびの皆さんは、お声をかけられませんか。ほん
と首都圏からの方です。「お母さん」が「私」にもなる事で、大切に
プログラムをキャンプです。

🌱 田火田アサリ

田火田の稲は黄色く色づき、あちこちでは稲刈りも始まりまーす。今年はお金前の暑さ、夕過ぎる雨...アサリの天候不順で稲も季節を間違えてゐるのか、稲作50年の近所の方に伺うと、稲が穂を出てのが過去最長短！たーつたーつです。本当はもっと茎が分けた(茎の本数が増え枝分かれする)してから穂をつけるべきところ、リッパい茎のまま穂が出てしまったので、一見よく出来ているように見えても豊作...とまでいえないのびエ、とのこと。お米作りはお天道様と日々相談...のたふたふが難しい仕事です。しかも昨年も出来の悪から入り口付近を溜め池にしましな。その周囲もこの時期夏にたつても稲が青いまま。どうやら地下で冷たい水が湧いている様子。2週間くらい前から田の水を入れずに、稲刈りに備えて土を乾かしてはるが、溜め池の周りは水がたまりまーす。アサリの水たまりにはドジョウやカニ、ゲンゴロウなど生き物が溢れまーしてきて「み、水が少くない！」と言わんばかり。人間の都合で水をためたり干したり、ささや迷惑していることでは。

スズメからお米を守りまーす。先日アサリでカカシを立てました。そのカカシの前でぐりぐりさんの帰りの集まり。「稲刈りのやり方って覚えている？」と聞くと、「そりゃもう何度もやるもん」と答。アサリは「何回もアサリ...んぐり、おま、ぐり...って4回目？」と遠慮。アサリは「二つの手で下の方を押さえてぐりぐりして」「棒アサリのように掛けるも、運ぶのたつてできるし！」と陽気。頼もしい言葉がいっぱい。毎年「仕事を積み重ねる」って感じとてすね。(文中敬称略)：美ネ子

ひらひらの森の動物たち あしあとでーれア？ <9月 ニホンリス>

こーん、こーん、ころころころ、かつん！

秋風とともにどんぐりやくるみなど木の実りが落ちてくる季節になりました。時々くるみの木から「コリコリ... シジシジ...」という音が聞こえ、ゆくりと森を見渡してみるとリスがくるみをかじっているのをみつけることができます。くるみの木の下にはリスがかじった半分に割れたくるみの殻がいくつも転がっています。子ども達はみつけると歓声をあげて拾い集めています。

リスは冬眠はせず、元気に雪の上を走り回っています。雪の上には大人の両手におさまるほどの大きさの、チョウのような足跡をみつけることができます。足跡を子どもたちと「あ！ここだ！こっちにいたよ！」などと追いかけてみると、木のところで消えていることがあります。「きっと、この木に登ったんだね！」足跡をみていると、急いで走っていたり、ちゅと立ち止まっていたり、木の实をうめたのか穴を掘っていたりと姿が目につくようになります。今年の冬はぜひ、かわいいリスの足跡をたどって、お音又歩アサリていかがでしょうか？

：栗々鬼

